

岩木川ダム 統管だより

066号
2022年
(令和4年)
10月24日



黒石こみせまつり
白神ピークス
～クラフト&フードフェスティバル～



白神山地ビジターセンター ふれあいデー

浅瀬石川ダム 湖面巡視を行いました
浅瀬石川ダム・津軽ダム秋のライトアップ
今月の昔っこ



黒石こみせまつり

令和4年9月10日(土)11日(日)、浅瀬石川ダム立地市の“黒石市”で『第37回くろいし、まちなか文化祭 黒石こみせまつり』が開催されました。

江戸風情が残り、普段はゆったりとした時を過ごすことができる『こみせ通り』は、2年ぶりのお祭りを楽しむ人々で賑わいを見せていました。



▲アーケードには、迫力のねぶた絵が飾られていました



▲早い時間から多くの人々が通りを歩いていました



▲よさこい演舞の時には通りは人、人、前に進めません



▲町並みにカラフルな衣装が映えます

SHIRAKAMI PEAKS 2022

白神ピークス
フード&クラフト
フェスティバル



令和4年9月18日(日)19日(月)、道の駅津軽白神活性化協議会の主催で『白神ピークス2022・フード&クラフトフェスティバル』が行われました。

メイン会場の道の駅津軽白神会場を訪れていた田中さん親子は、白神山菜そばを食べて「おいしい」と笑顔で感想を話してくださいました。

また今回、文化体験エリアとして津軽ダム直下に位置する「白神炭工房 炭蔵」では、ピザづくり体験&アウトドアコーヒーの体験が行われ、参加者たちがその味わいに舌鼓を打ちました。その他にも、アクティビティや自然景観エリアなどの体験もあり、西目屋村全体を楽しめる素敵なイベントでした♪

第29回白神山地ビジターセンター

ふれあいデー

令和4年10月8日(土)9日(日)の2日間、津軽ダム立地村の西目屋村に所在する“白神山地ビジターセンター”において『第29回白神山地ビジターセンターふれあいデー』が開催されました。後援として参加した岩木川ダム統管理事務所は、施設内にパネルを設置し“浅瀬石川ダム”“津軽ダム”によるダムの効果やダムツーリズムなどをPRして、ふれあいデーを盛り上げました。

イベント当日は、様々な体験型イベントなどを楽しむ親子連れなどがひっきりなしに訪れ、会場は賑わいをみせていました。



▲岩木川ダム統管理事務所コーナー“パネル展”をご覧になる家族連れ



▲バナコの小物入れ作り体験。作業には少しの力とコツ？お父さん頑張れ～



▲木育広場では、木のおままごとセットもありました。温かみがあっていいですね



▲熊革のコインケース、かっこよくなったかな？



▲青森県営浅虫水族館の真珠取り出し体験！大きな真珠が出てきたー☆



ふれあいデー実施期間は、津軽ダムへの来訪者も多かったんだべか～☆

浅瀬石川ダム 湖面巡視を行いました！！

●日時：令和4年9月22日(木)
●天気：晴れ*

【湖面巡視とは・・・？】

浅瀬石川ダムでは、冬を除いて月に2回の頻度で巡視船によるダム湖(虹の湖)周辺の巡視を行っています。

1回の巡視で、約2時間かけてしっかり点検を行います！



あっちゃんパパ

【何を点検しているのー??】

ダム本体や構造物の異常がないか、大きな流木などがダム湖に浮いていないか、ダム湖周辺で土砂崩れや危険な箇所が無いかなどを見ていて、とても重要なお仕事なんだ！



あっちゃん

～湖面巡視の様子を写真で紹介～



↑ダム本体やゲート設備に異常なし！！



↑ダム湖の法面に異常は無いかな～？
しっかり確認しないと…！



今年は大きな出水があったため、より注意深く点検しました！



↑秋晴れで良い天気！
青空もきれいです。



↑網場(あば)という流木止め設備を点検！
ロープが切れていないか見ているよ～。
8月の出水で大量の流木を捕捉し大活躍！

浅瀬石川ダム 津軽ダム 27日から秋のライトアップ

浅瀬石川ダム・津軽ダムでは、秋の紅葉シーズンに合わせ10月27日(木)から11月3日(木・祝)“秋のライトアップ”を実施します。浅瀬石川ダムは、黒石市の『中野もみじ山ライトアップ』、津軽ダムでは、世界自然遺産白神山地を訪れる『紅葉の見頃』の期間に合わせて行います。みちのくの小嵐山と呼ばれる中野もみじ山にほど近い“浅瀬石川ダム”と世界自然遺産白神山地の玄関口にある“津軽ダム”へ来て、秋の夜を楽しんでみませんか？

浅瀬石川ダムはレインボーカラー、津軽ダムは5分毎に6パターンのカラーチェンジで堤体を演出します。さらにダム壁面に各ダムのイメージキャラクターが動画で秋の実りを収穫し、感謝を込めて味わいます。

皆様のお越しをお待ちしております。

※暖かい服装でお越し下さいネ☆

実施日程

10月27日(木)～
11月3日(木・祝)
17:00～20:00

災害等が発生または発生する恐れがある場合や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によってはライトアップを中止することがあります。



今月の昔っこ (昔話)

岩木川ダム統管理事務所のホームページでは、毎月1話津軽地方に伝わる昔話を標準語・津軽弁の2パターン作成、公開しています。事務所職員が描いた温かみのあるイラストとともに地域に伝わるお話をお楽しみください。

第8作目となる10月のお話は『なしてこうなったべす話』です。

- ①岩木山と岩木川が出来たわけ
- ②鬼沢の地名が出来たわけ
- ③お膳の板目を横にするわけ。『津軽どうしてこうなったんだ劇場』のお話、三本立てです。



編集後記

昔、おいしいコーヒーをいれたくて、コーヒー講座を受講したことがあります。一組4人の班で、同じ豆、同じポットのお湯を使っていれるのですが、4人とも全て違う味になりました。行う工程は、粉を蒸らしてお湯を注ぐだけ。違いは、ほんの僅かのこと。求めた技は難しかった。

ほんの少しの差が、味覚に大きな違いとして現れます。職場や家庭でも、気づかなければいけない時に気づかなかったり、気づいても、やり方が分からなかったりします。

あれこれ悩んで骨の髄までへたった時は、人のいれてくれたコーヒーがおいしいです。インスタントコーヒーでも全然構いません。(工藤)

編集・発行



国土交通省 東北地方整備局
岩木川ダム統管理事務所
(浅瀬石川ダム・津軽ダム)

〒036-1422

青森県中津軽郡西目屋村大字居森平
字寒沢138-2

TEL 0172-85-3035

FAX 0172-85-3061



〈ホームページ〉 〈Twitter〉

岩木川ダム統管理事務所
ホームページアドレス

<https://www.thr.mlit.go.jp/iwakito/>

公式Twitter @mlit_iwakito